

平成19年3月28日(水)

愛知県産業技術研究所 企画連携部

担当 加藤、石川

電話 0566-24-1841

愛知県産業労働部地域産業課技術振興
調整グループ

担当 來住南(きすな)、村上

内線 3361, 3360

電話(ダイヤルイン)052-954-6340

共同研究で新技術や新製品を生み出しませんか？

ー 産業技術研究所と共同研究を行う中小企業を募集します ー

愛知県産業技術研究所は、工業技術に関する研究開発や技術相談、依頼試験などのサービスを提供し、中小企業のモノづくりを技術面からサポートしています。

このたび、産業技術研究所では、平成19年度に行う共同研究に参加する企業を募集します。共同研究には、産業技術研究所が開発した成果を事業化するための研究を行う「シーズ提供型」と、企業の方の要望に応えるための研究を行う「ニーズ対応型」の2種類があります。

これまででも多くの新技術や新製品が共同研究から生まれています。

多くの企業の方の応募をお待ちしています。

1. 「シーズ提供型」共同研究

研究所が有する技術シーズを提示し、その技術を応用した新製品等を企業と共同で開発します。今回提示するテーマは以下の3点です。

(1) ジルコニアコーティングによるセラミックス製品の耐食性向上(常滑窯業技術センター)

セラミックスやガラス製品の表面に、耐食性の高いジルコニアの薄膜を生成することで、高機能な製品開発に取り組みます。

(2) 高齢化社会に向けた軽量強化磁器の開発(瀬戸窯業技術センター)

高齢者向けの食器類を想定し、強度が高く破損しにくい上に軽くて扱いやすい磁器の開発に取り組みます。

(3) 木材製品の染色加工技術に関する研究(尾張繊維技術センター)

繊維製品への染色技術を応用して、高品質な木材製品(化粧合板など)の開発に取り組みます。

2. 「ニーズ対応型」共同研究

企業の方から提案のあったテーマについて共同で研究を行います。単独では解決困難な技術的課題を研究所の技術力を活用して解決し、新技術の開拓や新製品の開発に

結びつけます。

(注) ご提案いただいたテーマが当研究所の研究者とマッチングできないときは、共同研究をお断りすることがありますのでご了承ください。

3. スケジュール

(1) 受付期間

シーズ提供型：平成19年4月2日（月）～4月27日（金）

ニーズ対応型：平成19年4月2日（月）～5月31日（木）

(2) 研究開始時期

担当研究者による調査の実施後、審査会での審査を経て、共同研究契約を締結し、研究を開始します。

シーズ提供型：平成19年6月頃（予定）

ニーズ対応型：平成19年7月頃（予定）

(3) 研究終了時期

平成20年3月31日（月）

4. その他

・共同研究から生じた発明等を権利化する場合は、原則として、企業のご負担により出願をお願いします。

・研究経費は、企業、研究所がそれぞれ必要な経費を負担することとします。

5. 問合せ先

愛知県産業技術研究所 企画連携部

〒448-0003 刈谷市一ツ木町西新割

電話：0566（24）1841 FAX：0566（22）8033

参考：これまでに共同研究で開発された技術や商品の例

・高齢者用筋力トレーニング用具

筋力の衰えから起きる転倒事故を防止するために、お年寄り向けの筋力トレーニング用具を開発しました。音楽に合わせて楽しみながらトレーニングを行うことができます。

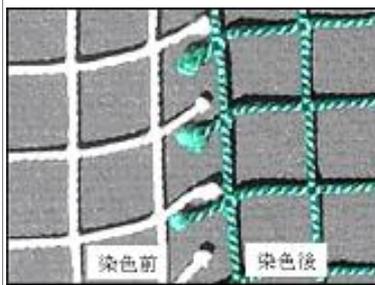
(旭ゴム加工(株)との共同開発)



・超高分子量ポリエチレン繊維の染色技術

衣料用の合成繊維に比べ4倍以上の強度を持ち、産業資材として有望ながら、染色出来ないことから用途が限定されていた超高分子量ポリエチレン繊維の染色技術を開発しました。

((株)大成商会と共同開発)



・光を透す陶製インテリア

明るく軽やかな透光性素地とそれを活用したアロマランプ(電気式芳香器)を開発しました。この技術は、照明カバーや建材にも活用することが出来ます。

((有)シームとの共同開発)

